

報道関係各位

2007年9月14日

森ビル株式会社

上海環球金融中心有限公司

「上海環球金融中心」上棟

国際都市・上海の金融、情報、文化の中心、来春竣工に向け順調に進捗

中国・上海市浦東新区陸家嘴地区に建設中の地上101階建て（高さ492m）超高層複合ビルプロジェクト「上海環球金融中心」が、予定通り上棟を迎え、本日9月14日、現地（建設現場内）にて上棟式が執り行われました。



スピーチする森社長



鉄骨揚重セレモニーの様子

「上海環球金融中心」は、中国政府ならびに上海市政府の強力な支持のもと、中国建築工程総公司・上海建工（集団）総公司連合体の建築施工技術力、米国 KPF 社・LERA 社および上海現代建築設計（集団）有限公司、華東建築設計研究院有限公司の設計・デザイン力、そして、森ビルの企画力、施設運営力など、各国の最新の技術、英知とノウハウが結集されたプロジェクトです。

グローバル企業のニーズにこたえる最先端のスペックを備えたオフィスをはじめ、世界最高水準のサービスを誇るパークハイアットホテル、国際会議に対応するフォーラム施設、ハイグレードな商業施設、そして、世界一の高さ（地上 472 m）に設置された展望施設などのコンプレックスにより、上海が力強く推進する国際経済・金融センターの拠点として、来春竣工・開業いたします。

オフィスのリーシングについても順調に進捗しており、国際的金融機関を中心に、弁護士事務所、コンサルティング企業などからの入居希望が多く、すでに日本の 3 大メガバンクである、みずほコーポレート銀行、三井住友銀行の 2 行が入居を決定、また、米国系大手投資銀行や米国系大手証券会社からも前向きにご検討いただいております。その他のお客様につきましても、現在、具体的な条件交渉を進めており、オフィス稼働率は開業時 40%、開業後 1 年で 90% 超と当初想定を上回る水準で推移する見込みです。

また、「上海環球金融中心」は、金融センターに集積する最先端の情報・文化をフォーラム施設やテレビスタジオ機能等を通じて国内外に発信することで、上海における情報および文化交流活動の中心拠点としての役割も担う予定です。

今後、北京オリンピック、上海万博の開催と世界中の目が注がれる中国において、「上海環球金融中心」は、国際都市・上海の未来を象徴する新たなランドマークとして、また文化・観光の拠点として誕生し、都市としての賑わいや魅力を創出してまいります。

【建築概要】

建築名称： 上海環球金融中心 (Shanghai World Financial Center)
所在地： 上海市浦東新区陸家嘴金融貿易中心区Z 4－1 街区
敷地面積： 3 0, 0 0 0 m²
建築面積： 1 4, 4 0 0 m²
延床面積： 3 8 1, 6 0 0 m²
階 数： 地上1 0 1 階、地下3 階
建物高さ： 4 9 2 m
構 造： 鉄骨鉄筋コンクリート造 (S R C 造)、鉄骨造 (S 造)
事業主： 上海環球金融中心有限公司
設計・監修： 森ビル株式会社一級建築士事務所
建築設計： コーン・ペダーセン・フォックス・アソシエイツ P. C. (K P F)
構造設計： レスリー・イー・ロバートソン・アソシエイツ R. L. L. P (L E R A)
顧問設計： 上海現代建築設計 (集団) 有限公司、華東建築設計研究院有限公司
施 工： 中国建築工程総公司、上海建工 (集団) 総公司連合体
竣 工： 2 0 0 8 年春 (予定)

本件に関するお問合せ先

森ビル株式会社 広報室 安田・深野 TEL:03-6406-6606



2007. 8. 27 撮影



2007. 9. 8 撮影



2007. 8. 27 撮影